

東日本大震災  
久里浜医療支援  
こころのケアチーム  
第23班報告

平成23年8月17日

山本依子 小川佳子 瀧村剛

- **派遣期間**

**平成23年8月9日(火)~8月12日(金)**

- **派遣場所**

**岩手県大船渡市大船渡町、盛町、末崎町中心に**

- **メンバー**

**山本依子(看護師)**

**小川佳子(心理療法士)**

**瀧村剛(医師)**

# 第23班 日程

**8月9日(火)**

**新幹線で水沢江刺駅→公用車で大船渡へ  
大船渡市県合同庁舎にて**

**\* 県保健師より申し送りを受ける**

**\* カルテ等を預かる**

**(瀧村は遅れて水沢で合流)**

**8月10日(水)**

**訪問5件(全て継続、うちアルコール関連2件)**

**\* 1件は岡山県保健師チームと合流し訪問**

 **保健師さんと本人の関係性が非常に良好で  
われわれは見守り**

**16:30~大船渡市主催の全体ミーティングでの情報**

**\* 通常診療場面に心因反応の患者が多く、こころのケアを  
勧めるがなかなかつながらない**

**\* 県からの予算が下いて、仮設住宅のバリアフリーや玄関  
の網戸、砂利道の舗装等着手していく**

**\* 8月11日より被災者障害支援センター開設**

**8月11日(木)**

**訪問5件→新規1件(アルコール関連)**

**継続4件(うち不在1件)**

**\* 13:00~県合同庁舎にてこころの相談室**

**新規3件(うち1件キャンセル)**

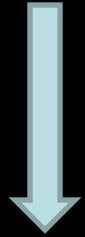
**訪問からの移行1件**

**8月12日(金)**

**訪問1件(継続ケース)**

**その後…書類整理、作成等**

**大船渡市保健師及び県保健師への引き継ぎ  
検討事項の整理→こころの相談室の記録**



**帰路へ**



# 大船渡市内の様子



沿岸部、津波で枠組みだけになった食品工場は、  
復元された

# 大船渡市の状況

- **がれき撤去はだいぶ進んだ**
- **保健所も通常業務に戻つつある**  
【予防接種、検診等と重なりやすい混雑している中で  
業務(書類整理等をした)】
- **仮設住宅は玄関の網戸取り付け、集会所  
の設置等、改良が進んでいる**



# メンタルヘルスの状況

- \* 地元大船渡市、派遣保健師チームとの連携がとれているよう→保健師と一緒に訪問が効果的
- \* 特にアルコールの相談あり  
(今回新規2件)
- \* 終結ケースも多くなっている  
(23班で終了としたケースは2件)

**被災地域の復興を  
心よりお祈りしております。**